



心華やく春の時期、皆さまも移動のたびにさまざまなか所でツツジの花を目にされるのではないのでしょうか。本日は、豊郷町の町花「ツツジ」についてご紹介いたします。

ツツジは、豊郷町町民憲章に続く新たな郷土のシンボルとして、1983年12月15日に町花に決定されました。当時の公民館だより「豊栄」第326号を見ますと、83年の第8回町民文

■ 豊郷町の町花 ツツジ

「立ち止まって」癒やされて



前庭のクスノキとツツジの粹に浮かび上がる校舎
＝いずれも豊郷町石畑の豊郷小学校旧校舎群で

化祭において、木・花それぞれの木がウバメガシに、町のそれ5候補種から人気投票を実施し、木では「ウバメガシ」と「キンモクセイ」、花では「ツツジ」と「キク」の2品種に人気が集まったとあります。これらを参考にして、84年1月1日に町花として制定されました。毎年春になると町内至るところで目にすることができ、広く愛されています。ツツジは漢字で「躑躅」



色とりよりのツツジ

と書き、「てきちよく」とも読みます。花の美しさに「立ち止まる」という意味です。赤、白、ピンク、薄紫の柔らかな色彩は、忙しい日々の中でひと時の癒やしを与えてくれます。ツツジ全般の花言葉は、「自尊心」「憤み」ですが、白色は「初恋」を意味し、色別で初々しく、または情熱的な意味を持ちます。まさにこの季節にピッタリの花と言えます。

マンホールカード（2025年9月配布終了）にも江州音頭を踊る人とちようちんのイラストと共に描かれていました。

旧中山道沿いには「豊郷小学校旧校舎群」、「伊藤忠兵衛記念館」、「先人を偲ぶ館」など豊郷町の歴史と文化を満喫できる施設がございます。また、すてきな飲食店もございますので、春を告げるツツジの花と共に町内の散策もぜひお楽しみください。

（豊郷町観光協会・野村惣）



これまでの「しが旅のススメ」はこちらから

◇ 【アクセス情報】豊郷小学校旧校舎群へは近江鉄道豊郷駅から徒歩約10分。JR稲枝駅または河瀬駅からタクシーで約10分。車は名神高速道路湖東三山スマートインターチェンジ（IC）から約10分。